

トヨタ・ダイハツ車用リアカメラ接続アダプター

AG775CA-D

取付・取扱説明書



適合表はこちら

本製品はメーカーオプションのリアカメラを、市販のナビゲーション(モニター)に接続するためのアダプターです。

この度は、弊社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に、本書に記載されている内容をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

◎製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。◎本書の内容は予告なく変更することがあります。◎本書の著作権はMSネット株式会社にあります。◎本書の一部または全部を無断で使用・複製・転載することを禁止します。◎本書に掲載されている会社名や製品名は、各社の商標および登録商標であるものがあります。◎製品の使用により発生した損害にはいかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。

ご注意

- 本製品に市販のリアカメラは取り付けできません。
- 取り付けるナビゲーション(モニター)にリアカメラ入力端子やVTR端子(どちらもピン端子)があることを確認してください。
- ガイドラインはナビゲーション(モニター)で設定してください。ナビゲーション(モニター)にガイドラインの表示機能がない場合には表示できません。
- ナビゲーションによっては、注意喚起メッセージが重複して表示されてしまうことがあります。
- 必要に応じて、ビデオ延長ケーブル等をご自身でご準備ください。
- 本製品は、日本国内で車検を受けた車両専用に設計された製品であり、弊社が認める適合車両以外への取付、および日本国外での販売や使用を禁止しています。万が一、日本国外で使用されたとしても、弊社は一切の責任・保証を負いませんのでご理解ください。

【お客様へのお願い】

本製品の取り付け・配線には、専門技術、専門工具と経験が必要です。お買い上げの販売店、もしくは取り付け専門業者での取り付けをおすすめします。

【販売店様へのお願い】

取り付け完了後は、この『取付・取扱説明書』をお客様へお渡しください。お客様へお車を引き渡すとき、この『取付・取扱説明書』をお客様にご覧頂くようにお声掛けをしてください。

1. 安全上の注意 必ずお守りください

こちらに記載された注意事項は、お使いになる方や周囲の方への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。注意事項は誤った取り扱いや使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の区分けで表示し説明しています。

危険 「死亡する」または「重傷を負う」ことに直結する危険性が想定されます。

警告 「死亡する」または「重傷を負う」ことに繋がる可能性が想定されます。

注意 「傷害を負う」または「物的損害を負う」ことにつながる可能性が想定されます。

お守りいただく内容の種類を次の「図記号」で区分けで表示し説明します。

強制 この記号はしなければならない「強制」の内容を示します。

禁止 この記号はしてはいけない「禁止」の内容を示します。

注意 この記号は気をつけて頂きたい「注意」の内容を示します。

危険

- 本製品は運転時の後退や縦列駐車などお車周囲の安全確認を補助するためのものです。障害物に対する安全を保証するものではありません。お車を運転の際、必ず運転者ご自身で目視等により安全確認をおこなってください。
- 本書に従って、取り付けや配線をおこなってください。違反された場合、弊社は一切の責任を負いません。

- 取り付ける前に、バッテリーのマイナス端子をはずしてください。感電・発煙・発熱・発火の原因となる危険があります。
- 故障・破損した場合、もしくは故障・破損したと思われる場合は、すぐに使用を中止し販売店へ点検・修理依頼をしてください。そのまま使用を続けると、感電・発煙・発熱・発火の原因となる危険があります。
- 本製品は、お車周囲の安全確認補助目的以外のご使用はおやめください。違反された場合について、弊社は一切の責任を負いません。
- 取り付け位置は、安全運転支援システム、運転を妨げる場所、水などが掛かる場所や同乗者に危険を及ぼす場所へ取り付けないでください。事故の原因や負傷する危険があります。
- 本製品および付属部品はいかなる理由があっても解体・改造をしないでください。感電・発煙・発熱・発火の原因となる危険があります。
- 運転中に本機のスイッチ操作や、モニターを直視しないでください。事故の原因や負傷する危険があります。
- ネジなどの小物部品は、乳幼児の手の届かないところに保管してください。誤って飲み込んでしまったときは、ただちに医師へ相談してください。
- 本製品は日本国内で走行可能な車両専用となります。その車両以外への取り付け、および日本国外での販売・使用を禁じております。違反された場合について弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品を使用し発生した人身・物損事故、車両故障、損傷等につきまして、弊社は一切の責任を負いません。

警告

- 配線・取り付け・取り外しは、専門業者等に依頼し、必ず付属の部品を使用してください。誤った取り付けにより、運転の妨げにより、事故の原因や負傷するおそれがあります。
- 車両から取り外した部品は確実に元に戻してください。車の機能が正しく動作しないおそれがあります。
- 取り付け状態や配線の状態を定期的に点検してください。故障等により運転の妨げとなり、事故の原因や負傷するおそれがあります。
- ハーネス類は運転の妨げにならないように固定してください。運転の妨げにより、事故の原因や負傷するおそれがあります。
- ハーネスの被覆がない部分は、テープ等で絶縁してください。金属部分と接触ショートして、感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。
- 取り付け後は、車の電装品の動作確認をおこなってください。感電・発煙・発熱・発火などの原因となるおそれがあります。
- 取り付け時、保安部品(ステアリング、ブレーキ等)のボルト・ナットを絶対に使用しないでください。制動装置不良等、事故の原因や負傷するおそれがあります。
- ハーネスの配線時、金属部や高温部に接触させないでください。ハーネス被覆のダメージとなり、ショートし、感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。
- 車体に穴を開ける場合は、パイプ類・燃料などのタンク類・電気配線などに干渉や接触させないでください。パイプ類などの破損により、火災や事故の原因となるおそれがあります。
- 本製品の穴やすき間にピンや針金等を入れないでください。感電・発煙・発熱・発火や故障の原因となるおそれがあります。
- 取り付け時に一部のハーネスに加工が必要な場合がございます。本書"接続概要図"をご覧いただき、正しく加工をおこなってください。

注意

- 本製品の取り付け前に、ナビゲーションなどの再生機器よりすべてのメディアを取り出してください。取り付け後に誤作動を起こすおそれがあります。
- 本製品が接続されたナビゲーションやモニターなどを点検・修理に出されるときには必ず本製品を取り外してください。本製品を含みアフターパーツ類を取り付けていると、ディーラーによってはメーカー保証を受けられない場合があります。
- ハーネス類は、配線終了後にたるみが無いようにクランプやテープで固定してください。金属部分とハーネス類が接触し、振動等によりすりきれでショートし、火災等の原因となるおそれがあります。
- ハーネス類は、車体やねじ部分、シートレールなど可動する部分にはさまないように配線してください。断線やショートにより、感電・発煙・発熱・発火の原因となるおそれがあります。
- 車体に穴を開けてハーネス類を配線するときは、絶縁性グロメットを使用してください。金属部分とハーネス類が接触し、振動等によりすりきれでショートし、火災等の原因となるおそれがあります。
- コネクターを外すとき、コネクターの抜け防止のロックを解除し、まっすぐに引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張ると、コネクター各機器が破損するおそれがあります。
- コネクターは確実に接続してください。機能が正しく動作しないおそれがあります。
- 万が一本製品を落下させたり、強い衝撃を与えてしまった場合は、販売店へ点検・修理を依頼してください。そのままご使用を続けると、感電・発煙・発熱・発火の原因となる危険があります。
- 車載以外の用途に使用しないでください。業務用として長時間使用したり、一般車両以外に使用した場合は保証の対象外となります。
- ハーネス類を引っ張ることは絶対にしないでください。断線や接触不良により、機能が正しく動作しないおそれがあります。
- 適合外の車両に取り付けて発生したクレーム、事故、故障などに関しては、弊社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- バッテリーのマイナス端子を外す前に、ナビゲーションやモニターなどの設定内容をメモしておき、取付完了後に再設定してください。設定方法はそれぞれの機器の取扱説明書をご参照ください。
- 本製品の取り付けのときは、静電気の帯電にご注意ください。静電気の放電によって、本製品や各機器が故障するおそれがあります。
- 各種ネジはゆるまないように、確実に締め付けてください。ネジがゆるみ、事故や故障などの原因となるおそれがあります。

2. 内容物

ご使用いただく前に、以下の梱包品が揃っているかご確認ください。梱包品に不足や破損等ございましたら、ご使用前に販売店にご連絡ください。

カメラ接続アダプター (1)、結束バンド (2)、オスギボシ&スリーブ (4)、メスギボシ&スリーブ (2)、両面テープ (1)、取付・取扱説明書 (1)、保証書 (1)

3. 製品仕様

●電源電圧：DC12V ●消費電流：100mA以下 ●本体サイズ：W60×H37×D13.5mm ●生産国：日本

4. 取り付け方法

本製品を接続する車両側24ピンコネクターは、ナビゲーション装着スペースにあります。ナビゲーションがすでに装着されている場合は、先にナビゲーションを取り外してください。

①バッテリーのマイナス端子を外します。

②本製品のアース線をボディアースへ接続します。

③ナビゲーション装着スペースにある車両側24ピンコネクターと本製品の24ピンコネクターを接続します。

① 重要

●ナビゲーション取付用変換ハーネス(純正品・市販品)が取り付けられている場合は、取り外してから本製品の取り付け作業をおこなってください。

④本製品のピン端子をナビゲーションのリアカメラ入力端子に接続します。

ワンポイント

■ナビゲーションのリアカメラ入力端子がピン端子以外の場合、変換ハーネスが別途必要です。詳細はナビゲーションの取扱説明書をご参照ください。

⑤次ページの【ナビゲーション信号線接続用5ピンコネクターの取り付け】を参照し、ナビゲーションハーネスの車両信号線を本製品へ接続します。

⑥次ページの【ステアリングスイッチ信号線接続用ハーネスの取り付け】を参照し、ナビゲーションハーネスのステアリングスイッチ信号線を本製品へ接続します。

② 重要

以下の場合にはステアリングスイッチ信号線接続用ハーネスの接続は不要です。

- ナビゲーションがステアリングスイッチに対応していない場合
- ステアリングスイッチ機能を使用しない場合

⑦ナビゲーションが動作する状態まで復元して、バッテリーマイナス端子を接続します。

⑧シフトレバーを「R(リバース)」にして、ナビゲーションの画面がリアカメラに切り替わることを確認します。

ワンポイント

■シフトレバーを「R(リバース)」にしてもリアカメラの映像が表示されない場合は、以下の項目を点検してください。

1) 地図画面のまま、画面が切り替わらない場合
ナビゲーション側のリアカメラに関する設定を確認してください。

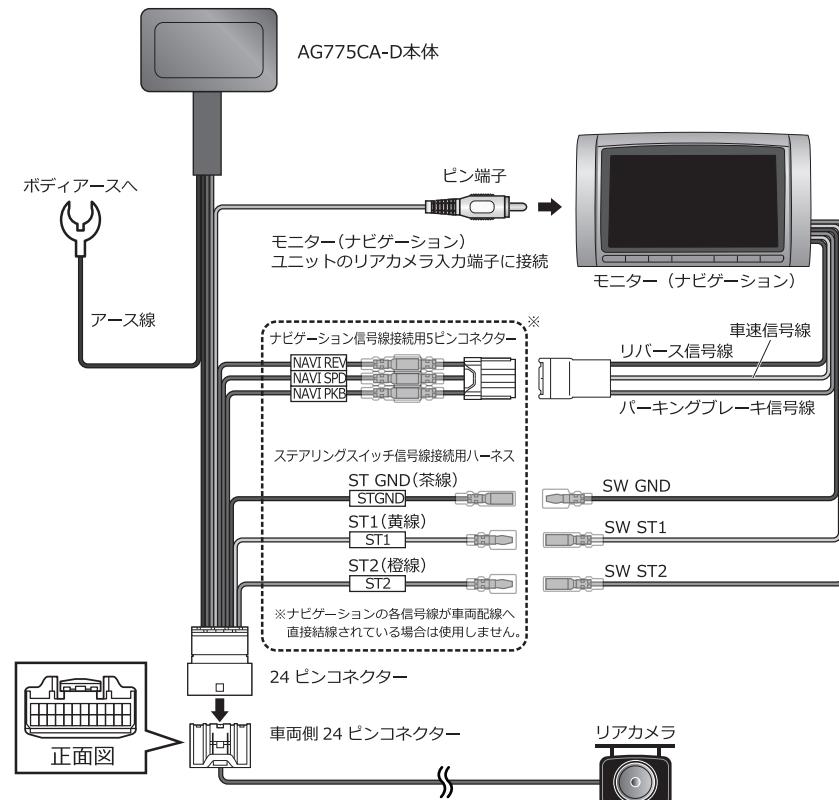
2) カメラ画面に切り替わっているが、映像が出ていない場合
本製品のコネクター、およびピン端子を一度外し、挿し直してください。

⑨「R」以外にシフトを動かしたとき、リアカメラ映像から元の画面に戻ることを確認します。

⑩コード類を取り回し、取り外したパネル類を元に戻し取り付け作業は終了です。

続く

接続概要図



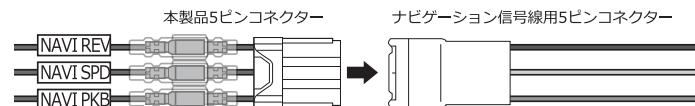
4. 取り付け方法（続き）

【ナビゲーション信号線接続用5ピンコネクターの取り付け】

ナビゲーションハーネスの形状に合わせて、「接続方法1」または「接続方法2」どちらかの方法で取り付けます。

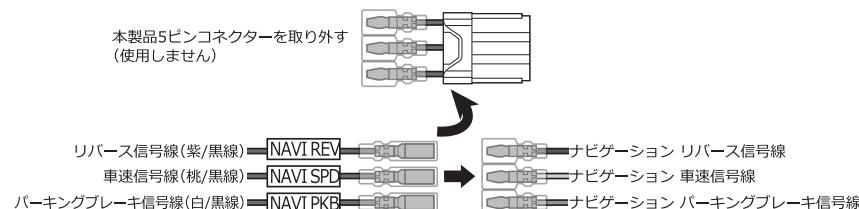
●接続方法1(ナビゲーションハーネスの車両信号線が5ピンコネクターの場合)

本製品5ピンコネクターとナビゲーションハーネスの車両信号線5ピンコネクターを直接接続します。



●接続方法2（ナビゲーションハーネスの車両信号線が5ピンコネクター以外の場合）

本製品5ピンコネクターをギボシ部分で取り外します。(取り外した5ピンコネクターは使用しません) 製品同梱のギボシ端子をナビゲーションハーネスの車両信号線に取り付け、製品本体側の各ギボシ端子へ接続します。



■ナビゲーション パーキングブレーキ信号線をアース接続する場合は、本製品のパーキングブレーキ信号線は使用せず絶縁してください。

■本製品のパーキングブレーキ信号線（白/黒線）は絶対にアース接続しないでください。

【ステアリングスイッチ信号線接続用ハーネスの取り付け】

ナビゲーションハーネスの形状に合わせて、「接続方法1」または「接続方法2」どちらかの方法で取り付けます。

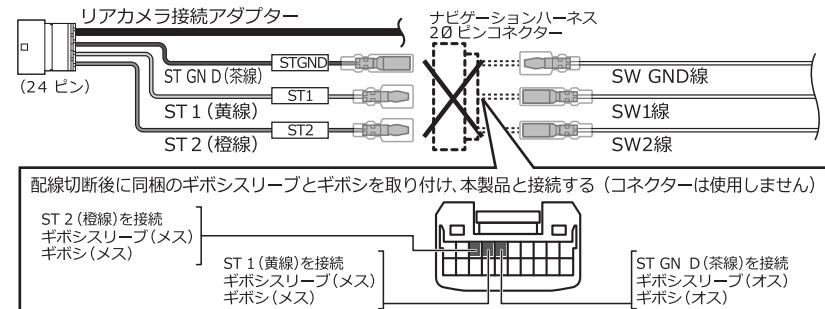


以下の場合にはステアリングスイッチ信号線接続用ハーネスの接続は不要です。

- ナビゲーションがステアリングスイッチに対応していない場合
- ステアリングスイッチ機能を使用しない場合

●接続方法1（ナビゲーションハーネスのステアリングスイッチ信号線が20ピンコネクターの場合）

ナビゲーションハーネスの20ピンコネクターを切断します。製品同梱のギボシ端子をナビゲーションハーネスのステアリングスイッチ信号線に組み付け、製品の各配線を接続します。



配線切断後に同梱のギボシスリーブとギボシを取り付け、本製品と接続する（コネクターは使用しません）
ST 2 (橙線) を接続
ギボシスリーブ(メス)
ギボシ(メス)
ST 1 (黄線) を接続
ギボシスリーブ(メス)
ギボシ(メス)
ST GN D (茶線) を接続
ギボシスリーブ(オス)
ギボシ(オス)

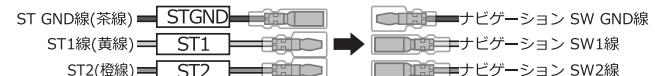


■コネクターの端子図は配線側から見た図です。



●接続方法2（ナビゲーションハーネスのステアリングスイッチ信号線が20ピンコネクター以外の場合）

製品同梱のギボシ端子をナビゲーションハーネスのステアリングスイッチ信号線に組み付け、製品の各配線を接続します。



6. お問い合わせ先

■発売元



お客様窓口 050-3734-7461 URL: msnet.asia

受付時間：月曜日～金曜日10時～12時/13時～17時(祝祭日、休業日、夏季休暇、年末年始除く)